

■ ■ ■ 自動車整備工場向け 塗装乾燥機 ■ ■ ■

【機器の概要】

今回は、専門学校での研修用ということで、乗用車のバンパーが数本吊るせる程度のサイズの乾燥機を製作、導入しました。熱源は電気ヒーターですが、循環用ファンと共に機器内にコンパクトに組み込まれており、移動用のキャスターと合わせて置き場所を選ばない造りになっています^(※)。さらに、小物部品用に棚を設け、大型部品から小物部品まで1台で対応できるようにしています。本体はステンレス製で錆に強く、汚れが付きにくくなっています。



(※排気は出ますので、設置の際は換気設備との併用が必要です)

【従来機における問題点】

自動車整備工場においては、钣金修理時に塗装やメッキを施す際、数回乾燥工程を経る必要があります。全塗装を行うことのできる工場であれば、車1台が入れる塗装・乾燥用のブースを備えているところもありますが、

- ・大きな設置スペースが必要
- ・小さな部品でも大きな乾燥ブースを動かす必要があり、コストや時間がかかる

といった問題があります。

また、小型部品用に乾燥機を設置している工場もありますが、一般には

- ・バンパーやフェンダーなどの大きな部品は入らない
- ・サイズの割に乾燥機の価格が高い

という問題もあります。

【当社機器導入によるソリューション】

それらの問題を解決するため、塗装システム販売業者様に当社の乾燥機(標準タイプ)を見て頂いたうえで綿密な打ち合わせを行い、今回の仕様の乾燥機を導入して頂きました。

<p>・乗用車のバンパーを最大収納サイズとした、必要最小限の寸法</p> <p>1.8m 程度のバンパーが吊るせる庫内サイズとすることで、据付のブースほどスペースはとらず、かつ乗用車の部品はすべて扱えるようになっています。</p>
<p>・必要な温度帯での温調能力に合わせた最適設計</p> <p>食器消毒保管庫で培った温調機能に加え、I塗装乾燥に必要な温度帯を中心に制御できるようヒーターやファンを選定することで、コストを抑えることができました。</p>

整備工場や学校など、作業スペースの大きさや形状はさまざまですが、当社の乾燥機はお客様のご要望に合わせた設計が可能です。ぜひご相談ください。

【ユーザー様について】

今回導入頂いたユーザー様は、福岡県にある高等技術専門校で、学卒者ならびに求職者に対してのさまざまな職業訓練を展開しています。『公共職業訓練』ということで、入校料や授業料が無料であることも特色のひとつです。

